

講義名	対)専門基礎演習（人）				
担当教員	内田 遼介／北村 裕美／関 和俊／ 山口 泰雄／山口 志郎／山本 隼年／ 大島 秀武				
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 1時限		授業形態	演習	
履修開始年次	2年生	単位数	2	備考	
主題と概要					
研究演習に進む上で必要となる人間健康学科の演習テーマの基礎を学ぶ。 各演習のテーマについて学習し、その成果を論理的に表現する。 学科内でクラスを編成する。（クラスは事前にランダムに振り分ける）					
到達目標					
この科目は、「対面型」で実施する。到達目標の達成のためには、授業形態や扱う教材等の関係上、対面型での授業が望ましいためである。「オンデマンド型」ではないため、時間割通りの時間等に指定された教室で授業に参加すること。なお、新型コロナウイルス感染症等の学校感染症への感染者または濃厚接触者に指定され、一時的に通学が禁止となった場合は、解除後に補講等にて個別対応する。 到達目標は以下のとおり。 指定テーマついて調べ、まとめる技術を身につける。 学んだことを文章（レポート）としてまとめることができる。 将来の進路選択を助めたと感じることができる。					
提出課題					
各演習テーマでのレポート					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック					
基礎演習 で作成・提出したレポートを基礎演習 でフィードバックする。					
評価の基準					
受講態度等の平常の取り組み姿勢および、課題提出物（レポート）による総合評価を行う。					
履修にあたっての注意・助言他					
グループワーク等が中心になるので、受け身ではなく積極的な参加が期待される。 遅刻者は、開始後15分以内とする。					

教科書				
.使用しない。				
プリント資料及び参考文献				
適宜、資料を配布する。				
授業計画				
1. 全体ガイダンス 2. 健康体力学基礎演習 3. 生涯スポーツ基礎演習 4. 健康づくり学基礎演習 5. スポーツ・運動処方学基礎演習 6. スポーツ心理学基礎演習 7. スポーツマネジメント基礎演習 8. スポーツ科学基礎演習 9. 健康体力学基礎演習 10. 生涯スポーツ基礎演習 11. 健康づくり学基礎演習 12. スポーツ・運動処方学基礎演習 13. スポーツ心理学基礎演習 14. スポーツマネジメント基礎演習 15. スポーツ科学基礎演習				
授業形態（アクティブ・ラーニング）				
	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	
☐	ウ：ディスカッション、ディベート	☐	エ：グループワーク	
☐	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク	
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）			
準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間				
予習：（2時間程度） 各演習テーマの担当教員の研究演習のシラバスを確認し、その内容を事前に把握しておく。 復習：（2時間程度） 各演習テーマの学習内容や教員からのアドバイスを参考に、要点をまとめておく。				
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
本演習を通して、子どもから高齢者までの広範囲にわたる健康分野に関する基礎知識を身につけ、健康・スポーツ関連産業の理解を深めることができることから、本学科のディプロマポリシーの達成に大きく貢献できる科目である。				
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述				
クラスによっては、responやformsなどを使用し、学生間とのコミュニケーションツールとして活用する。				
実務経験の有無及び活用				
なし				
備考				
なし				